

民間提案型普及・実証事業

ウクライナ国バイオマスペレット製造装置及びボイラーの普及・実証事業

企業・サイト概要

- 提案企業: あすかグリーンインベストメント株式会社
- 提案企業所在地: 東京都千代田区
- サイト: ウクライナ国 ハルキフ州
- 相手国実施機関: ハルキフ州熱供給公社
- 事業実施期間: 2013年11月～2015年7月

合致

●●●ウクライナ国の開発課題●●●

➢ 再生可能エネルギーへの転換

ガスの供給・価格がロシアとの政治的関係等に依存しているため、安定的かつ安価な燃料取得に向けた、再生可能エネルギーへの転換政策を推進している。

➢ バイオマスエネルギー活用の効率改善

農業残渣を利用したブリケットが製造されているが、旧式ボイラーによる低品位炭や木材との混焼を行っており、エネルギー効率が低い状態にとどまっている。

●●●提案企業の技術・製品●●●

➢ バイオマスペレット(農業残渣燃料)製造装置

維持管理・保守の簡素化により、メンテナンスや運転に特別な技能を必要とせず、低ランニングコストのペレット生産が可能。

➢ バイオマスペレット(農業残渣燃料)ボイラー

検査や扱いが容易な圧開放式を採用しており、水質の違いに起因する腐食等の障害も克服。独自の構造により、高効率かつクリーンなペレット焚きを実現。

提案企業の準備状況

- ウクライナにおけるエネルギー問題に対して10年近く携わる(キエフに事務所を設置)。2013年2月に日本・ウクライナ政府間で行われたグリーン・インベストメントスキームのもと大型高温水ボイラーをウクライナに輸出する契約を締結。
- ウクライナ国家計画・投資庁との協議を通じ、今次事業への全面的な支援を得る旨の書面を取り付け。

民間提案型普及・実証事業の内容 (JICA事業)

- 上記のペレット製造装置及びボイラーを活用して、以下に示す効率的で持続可能なバイオマスエネルギー利用サイクルの確立に向けた実証活動を実施。
未利用のバイオマス資源・既存のブリケット→ペレット製造→同ペレットを燃料としてボイラーで熱供給。
- 実証結果をカウンターパート及び他都市・関係省庁に発表する等普及活動を実施。



バイオマスペレットボイラー

ビジネス展開

- 短期的には、普及・実証事業で得た結果を活用し、同機材の現地で普及・拡大を行う。長期的には機材の現地生産に向けて現地企業との業務提携や日本メーカーとの現地生産ビジネスを推進。